

茨木市の保健福祉に関するアンケート調査
〔障害者・児〕
報 告 書（一部抜粋）

令和5年（2023年）3月



茨 木 市

Ⅰ 調査目的

本調査は、茨木市障害者施策に関する第5次長期計画・茨木市障害福祉計画（第7期）・茨木市障害児福祉計画（第3期）の策定にあたり、今後の本市の障害者地域移行や一般就労の促進などに向け、障害者のニーズを把握するとともに、障害福祉サービスなどの計画的な基盤整備を進めるための基礎資料を得ることを目的として実施した。

3 調査設計及び回収結果

●身体・知的・精神障害者

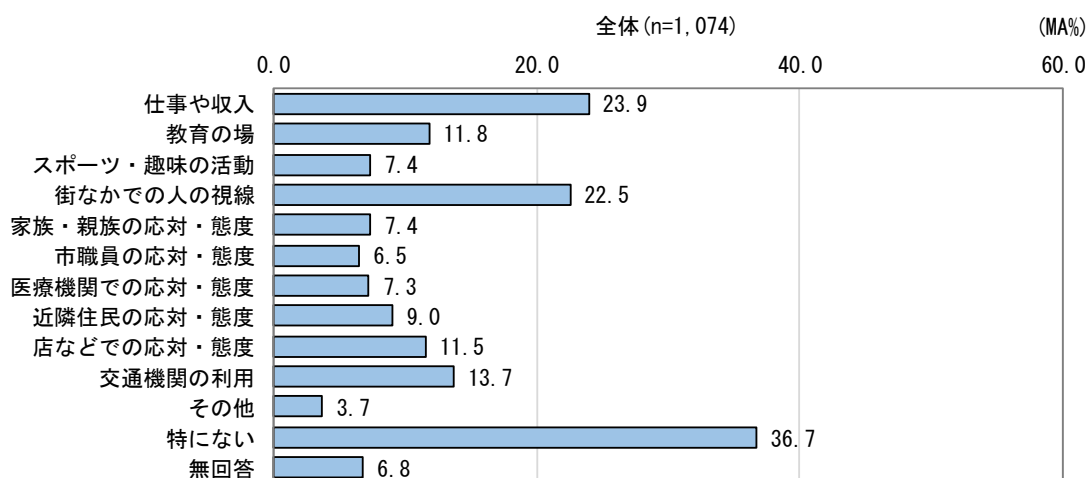
調査対象	身体障害者手帳もしくは療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方
調査方法	郵送配布、郵送及びWeb回収
調査期間	令和4年（2022年）10月31日～11月22日
配布数	1,800人
有効回答数	1,074人（郵送：868人、Web：206人）
有効回答率	59.7%

(1) 差別や偏見・疎外感を感じるとき

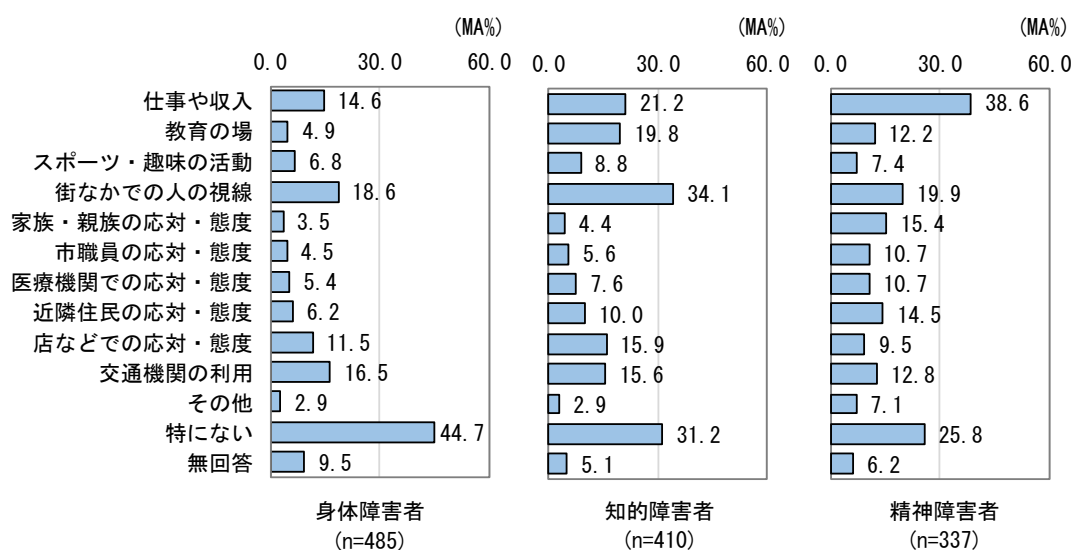
問 40 あなたが差別や偏見・疎外感を感じるのはどんなときですか。

○はいくつでも

差別や偏見・疎外感を感じるときについて、「特にない」が36.7%で最も多く、次いで「仕事や収入」が23.9%、「街なかでの人の視線」が22.5%となっており、「その他」の内容として「わからない」「自身の障害について知っている人の対応・態度」「常に差別や偏見・疎外感を感じている」などがありました。



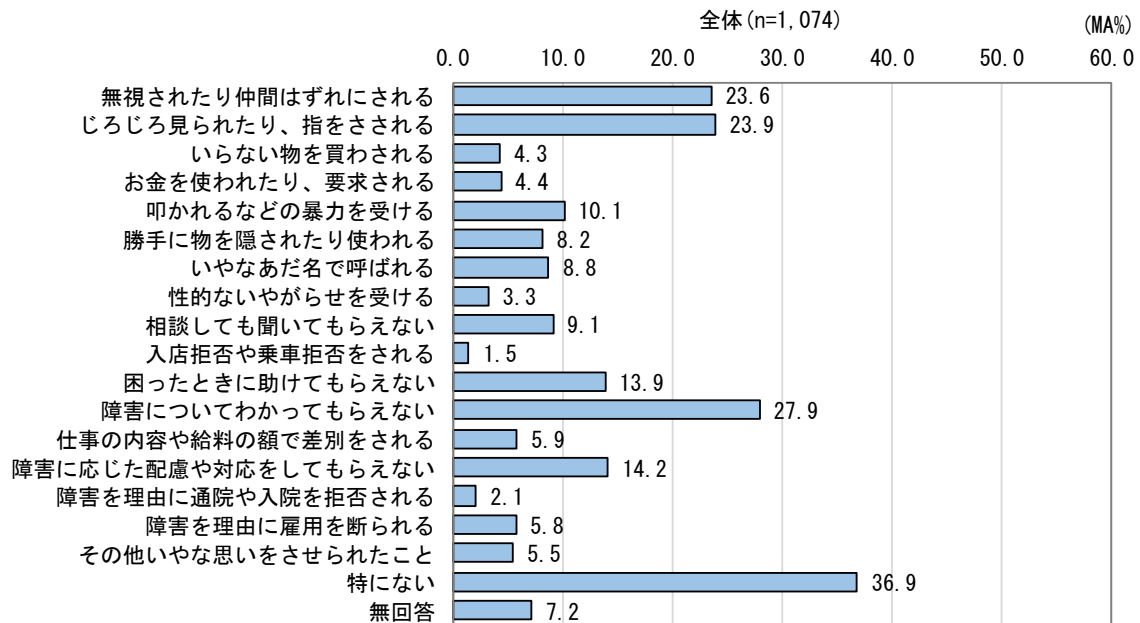
障害種別でみると、「身体障害者」では「特にない」が44.7%で最も多く、「知的障害者」では「街なかでの人の視線」が34.1%で最も多く、「精神障害者」では「仕事や収入」が38.6%で最も多くなっています。



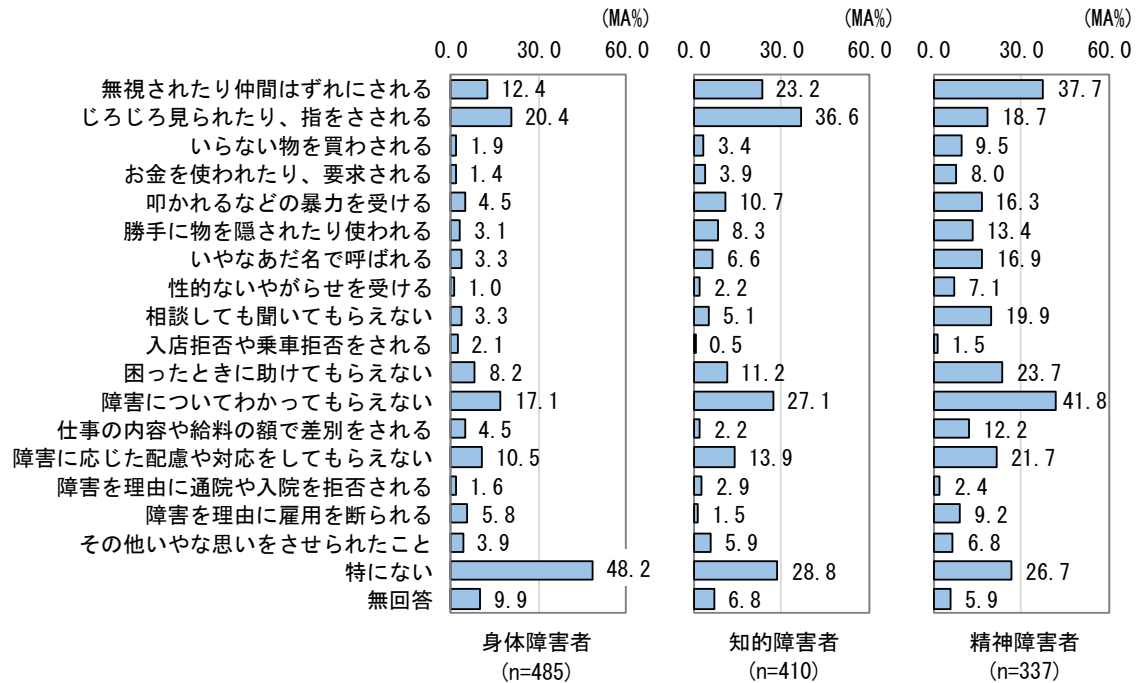
(2) 差別などいやな思いをした経験

問 41	あなたは、これまで次のような行為を受けた経験はありますか。	○はいくつでも
------	-------------------------------	---------

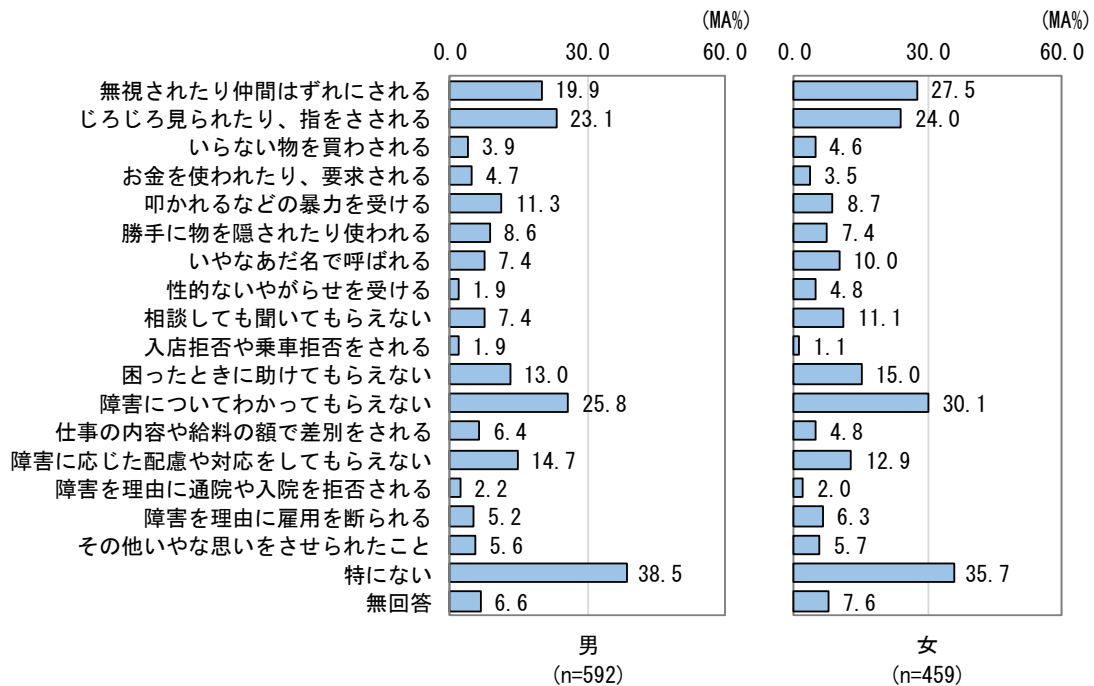
差別などいやな思いをした経験について、「特にない」が36.9%で最も多く、次いで「障害についてわかってもらえない」が27.9%、「じろじろ見られたり、指をさされる」が23.9%となっており、「その他いやな思いをさせられたこと」の内容として「悪口・暴言を言われる」「病院や市役所で理不尽な対応を受ける」「店や満員電車で嫌な顔をされる」などがありました。



障害種別でみると、「身体障害者」では「特にない」が48.2%で最も多く、「知的障害者」では「じろじろ見られたり、指をさされる」が36.6%で最も多く、「精神障害者」では「障害についてわかってもらえない」が41.8%で最も多くなっています。



性別でみると、「男」では「特にない」が38.5%で最も多く、次いで「障害についてわかってもらえない」が25.8%、「じろじろ見られたり、指をさされる」が23.1%、「女」では「特にない」が35.7%で最も多く、次いで「障害についてわかってもらえない」が30.1%、「無視されたり仲間はずれにされる」が27.5%となっています。

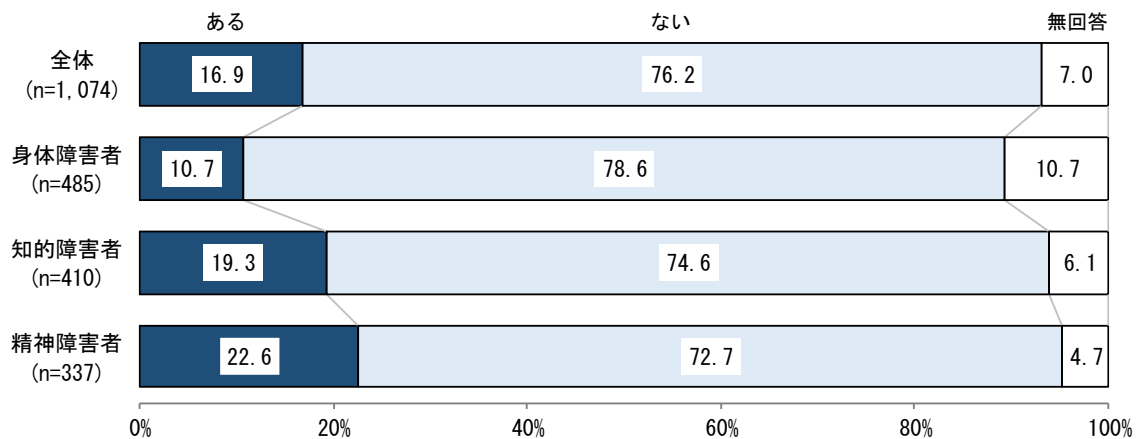


(3) 差別や偏見を感じた時の相談の有無

問 42	差別や偏見を感じた時に、相談したことがありますか。	○は1つだけ
------	---------------------------	--------

差別や偏見を感じた時に、相談したことがあるかについて、「ある」が16.9%、「ない」が76.2%となっています。

障害種別でみると、「ある」では「身体障害者」が10.7%、「知的障害者」が19.3%、「精神障害者」が22.6%となっています。

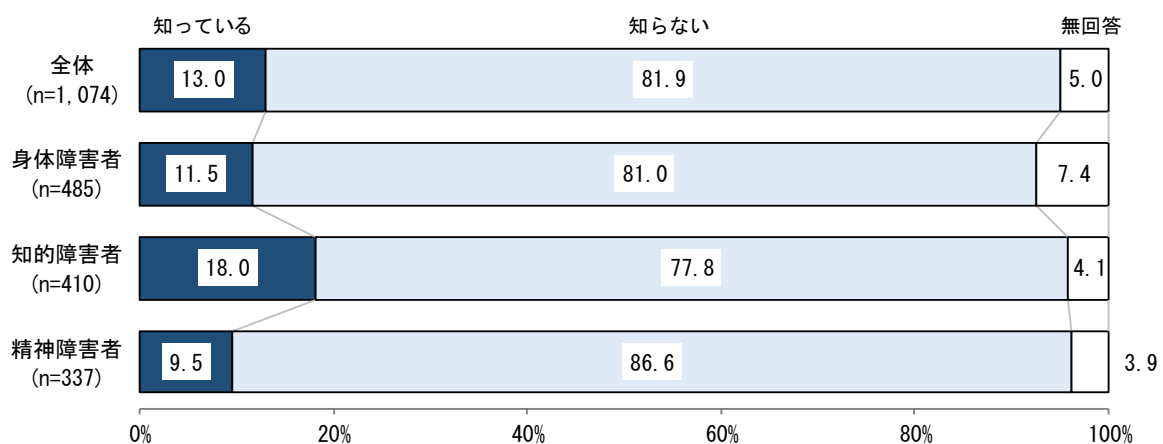


(4) 虐待防止センターや通報ダイヤルの認知状況

問 43	あなたは、茨木市障害者虐待防止センターや障害者虐待通報ダイヤルがあることを知っていますか。	○は1つだけ
------	---	--------

虐待防止センターや通報ダイヤルの認知状況について、「知っている」が13.0%、「知らない」が81.9%となっています。

障害種別でみると、「知っている」では「身体障害者」が11.5%、「知的障害者」が18.0%、「精神障害者」が9.5%となっています。



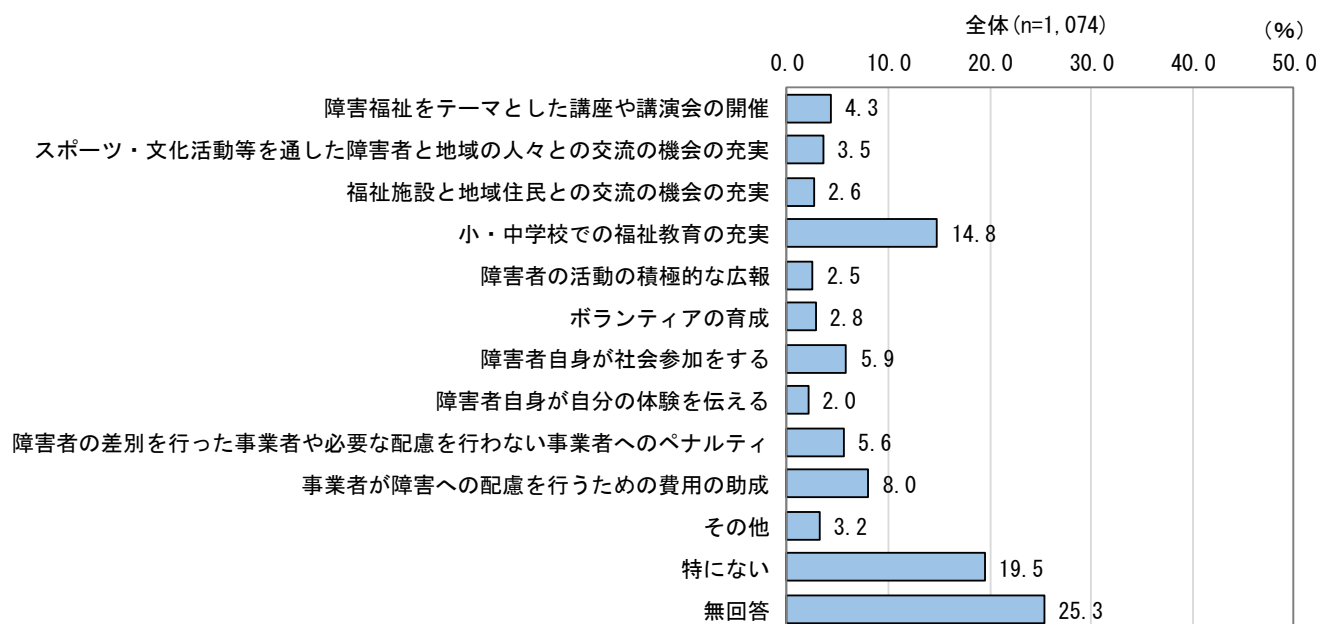
(5) 障害者への理解を深めるために力を入れるべきこと

問 44

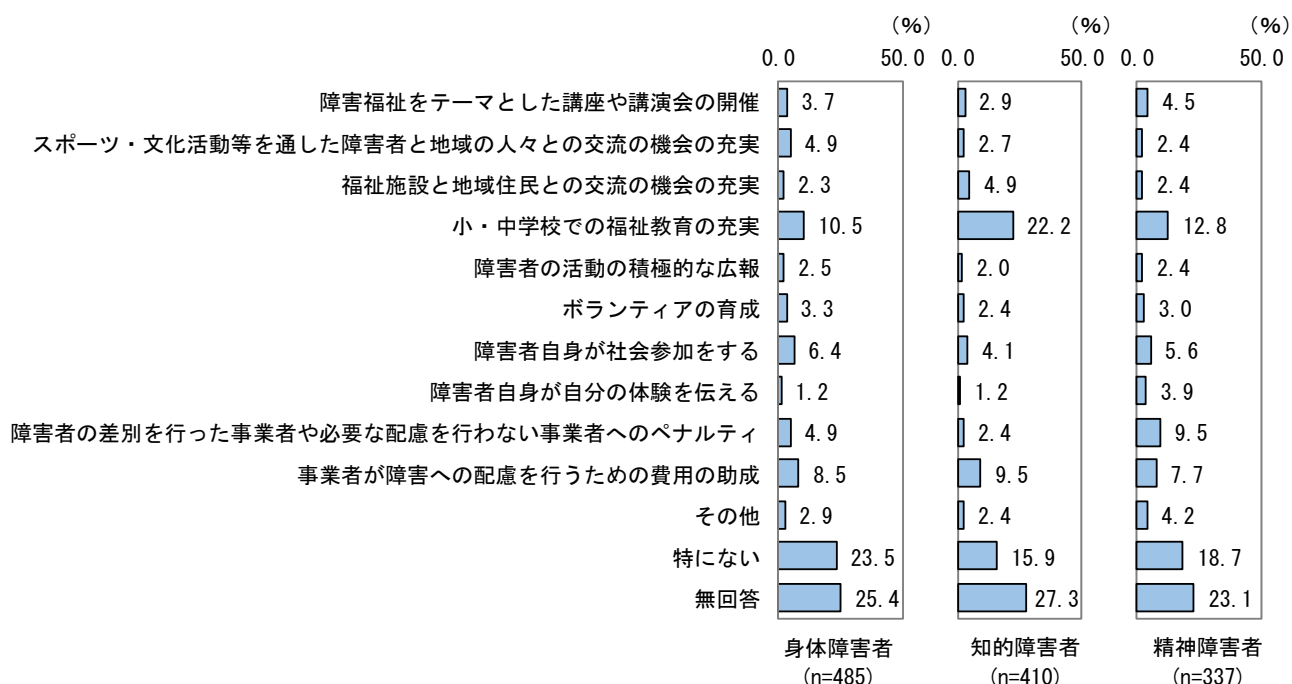
障害者への理解を深めるために最も力を入れるべきことは何だと思いますか。

○は1つだけ

障害者への理解を深めるために最も力を入れるべきことについて、「特にない」が19.5%で最も多く、次いで「小・中学校での福祉教育の充実」が14.8%、「事業者が障害への配慮を行うための費用の助成」が8.0%となっており、「その他」の内容として「わからない」「障害に対する関する広報や体験学習の実施」「障害者が活動するためのサポートの充実」などがありました。



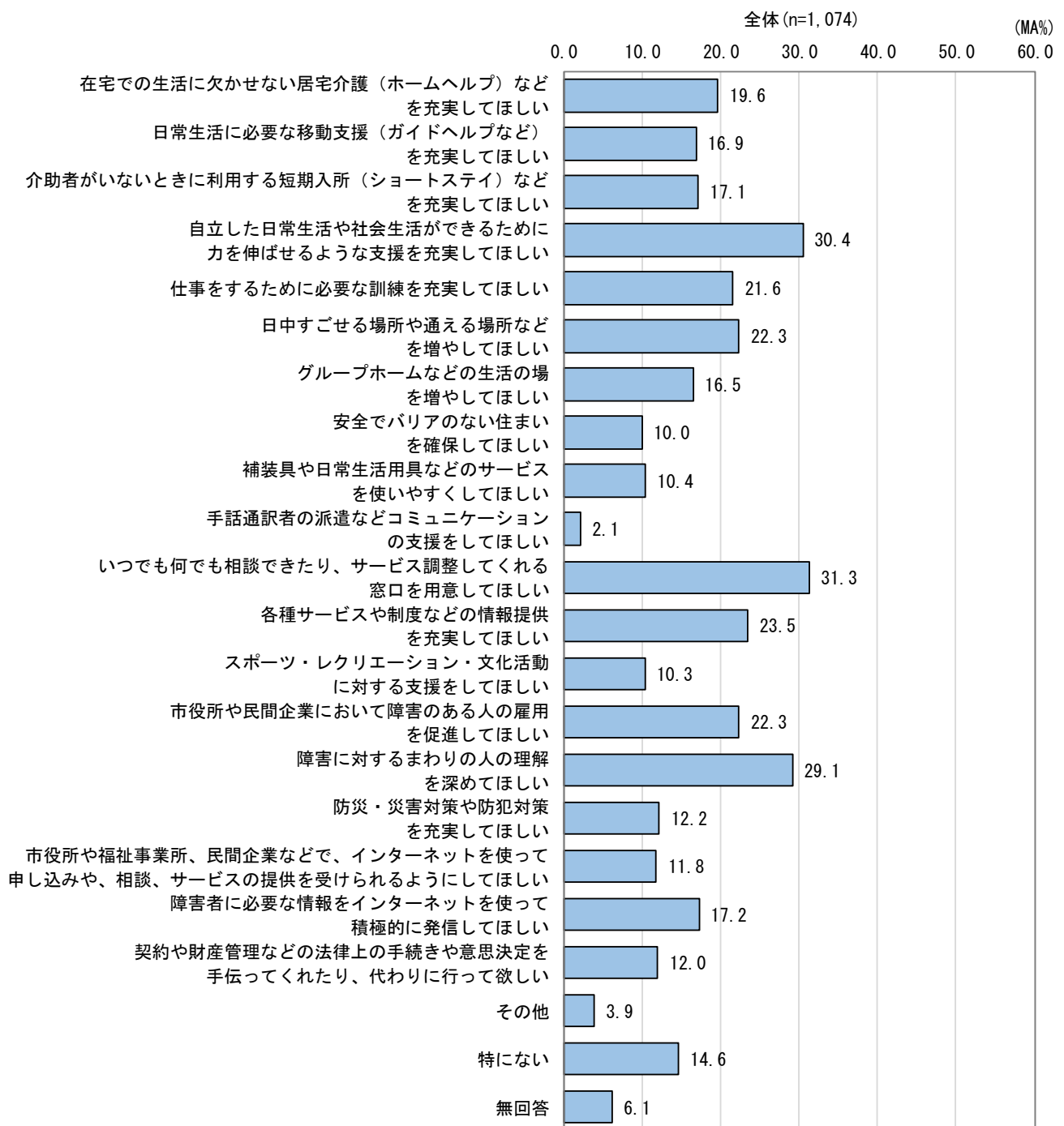
障害種別でみると、「身体障害者」では「特にない」が23.5%で最も多く、「知的障害者」では「小・中学校での福祉教育の充実」が22.2%で最も多く、「精神障害者」では「特にない」が18.7%で最も多くなっています。



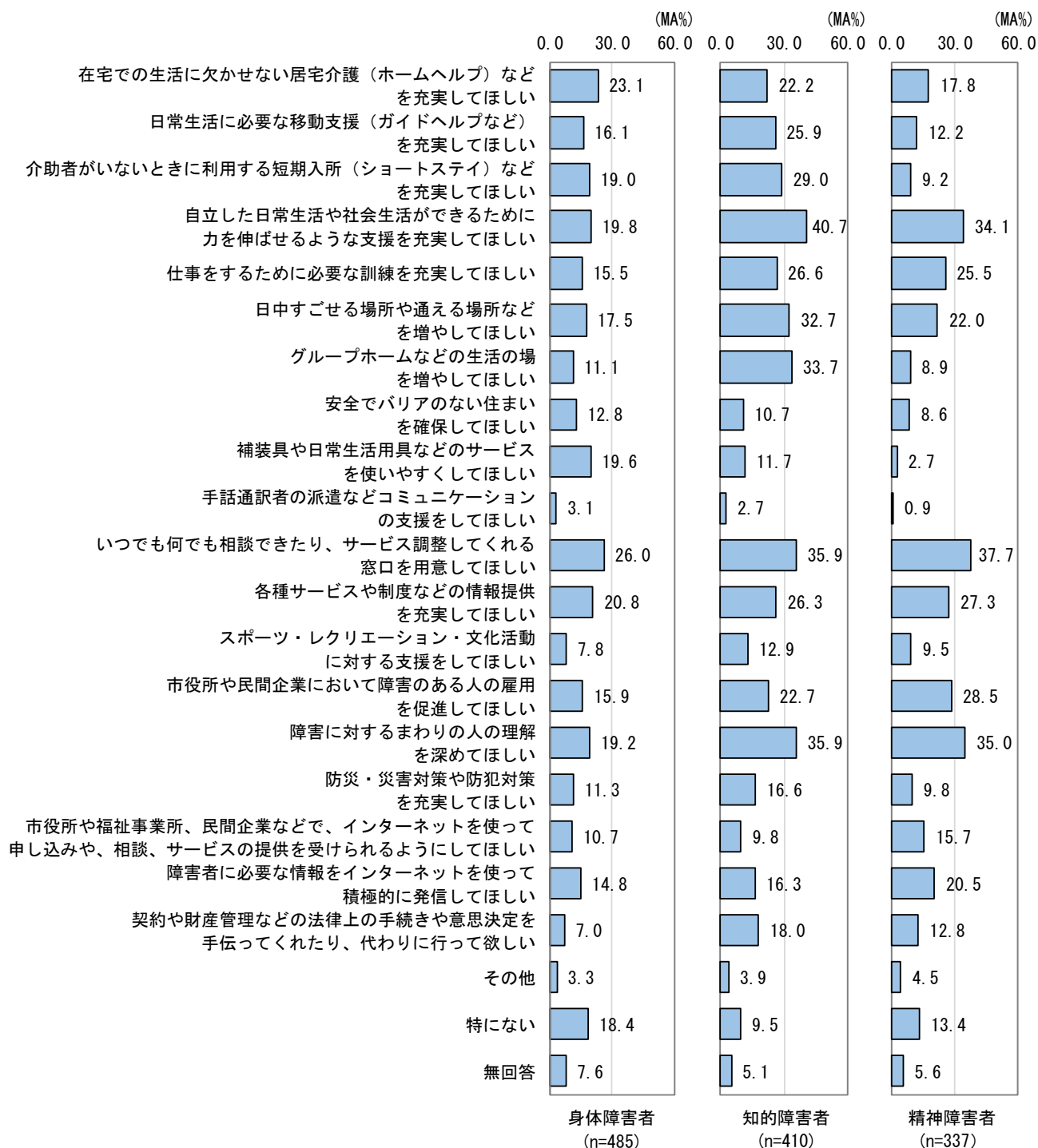
(6) 今後の障害者施策に望むこと

問 45	あなたが、暮らしやすくなるために、今後の障害者施策に特に望むことはどのようなことですか。	〇はいくつでも
------	--	---------

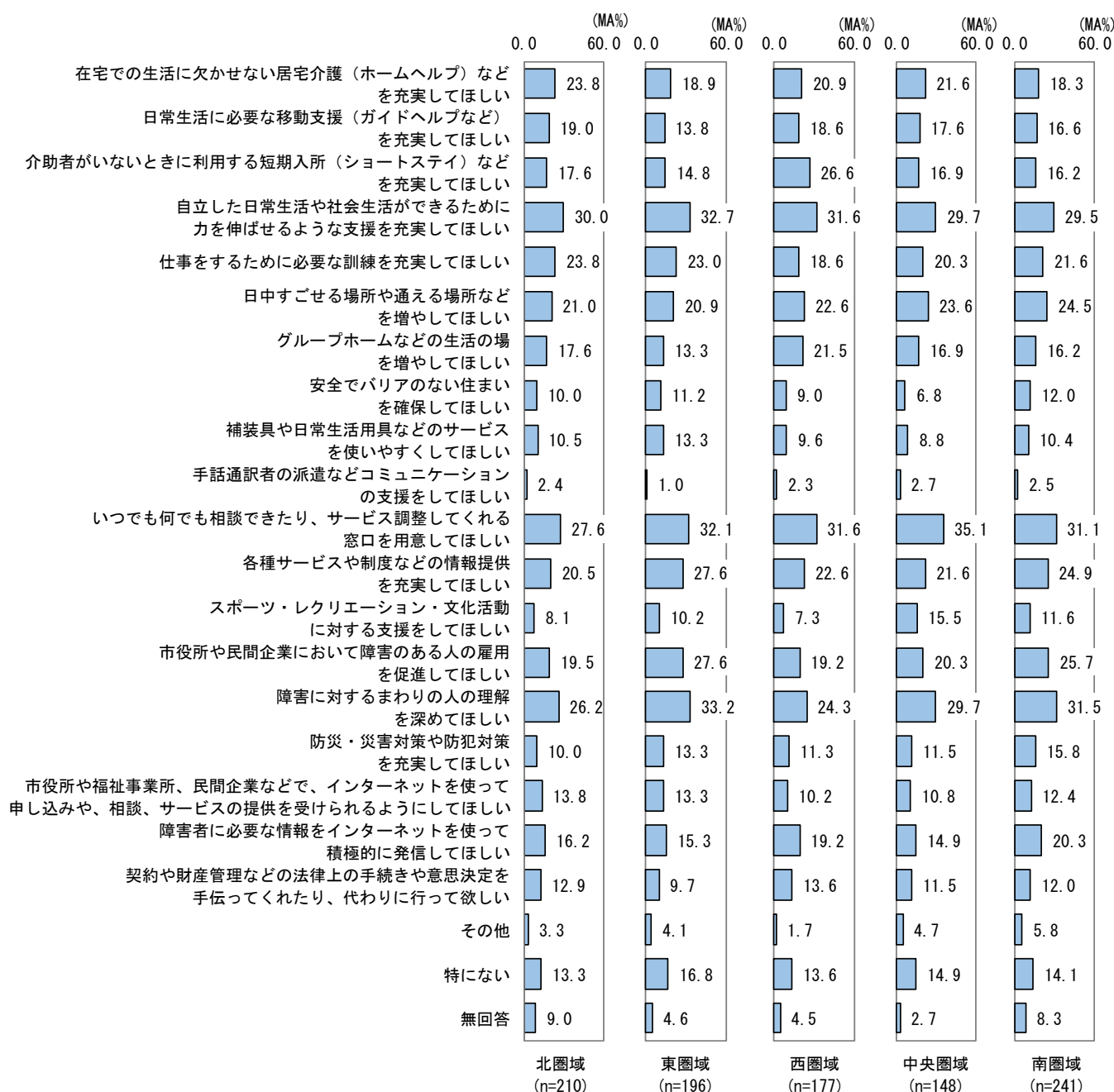
暮らしやすくなるために、今後の障害者施策に特に望むことについて、「いつでも何でも相談できたり、サービス調整してくれる窓口を用意してほしい」が31.3%で最も多く、次いで「自立した日常生活や社会生活ができるために力を伸ばせるような支援を充実してほしい」が30.4%、「障害に対するまわりの人の理解を深めてほしい」が29.1%となっており、「その他」の内容として「入所施設の増設、サービス内容の充実」「各種サービスの充実に関する要望」「助成金に関する要望」などがありました。



障害種別でみると、「身体障害者」では「いつでも何でも相談できたり、サービス調整してくれる窓口を用意してほしい」が26.0%で最も多く、「知的障害者」では「自立した日常生活や社会生活ができるために力を伸ばせるような支援を充実してほしい」が40.7%で最も多く、「精神障害者」では「いつでも何でも相談できたり、サービス調整してくれる窓口を用意してほしい」が37.7%で最も多くなっています。



圏域別でみると、「北圏域」では「自立した日常生活や社会生活ができるために力を伸ばせるような支援を充実してほしい」が30.0%で最も多く、「東圏域」では「障害に対するまわりの人の理解を深めてほしい」が33.2%で最も多く、「西圏域」では「自立した日常生活や社会生活ができるために力を伸ばせるような支援を充実してほしい」「いつでも何でも相談できたり、サービス調整してくれる窓口を用意してほしい」が31.6%で最も多く、「中央圏域」では「いつでも何でも相談できたり、サービス調整してくれる窓口を用意してほしい」が35.1%で最も多く、「南圏域」では「障害に対するまわりの人の理解を深めてほしい」が31.5%で最も多くなっています。



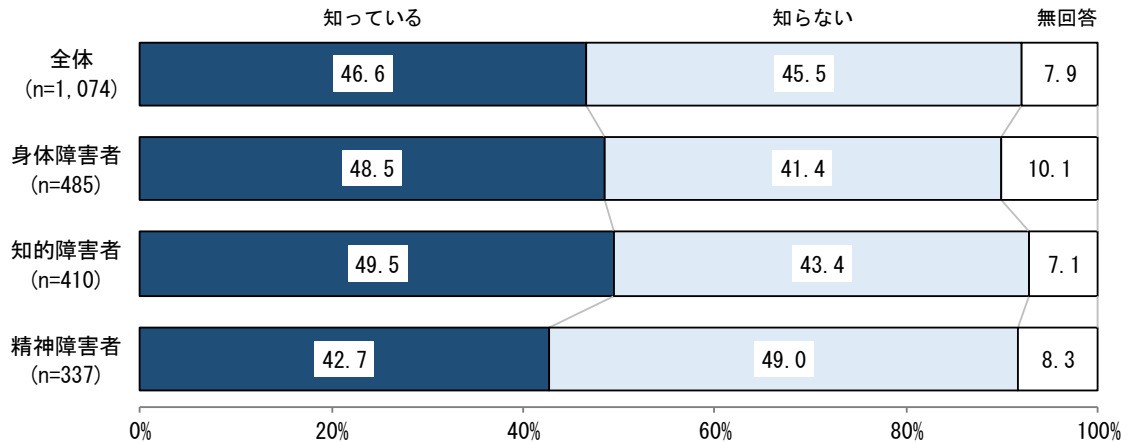
(7) 成年後見制度の認知状況

問 46 あなたは、成年後見制度について知っていますか。

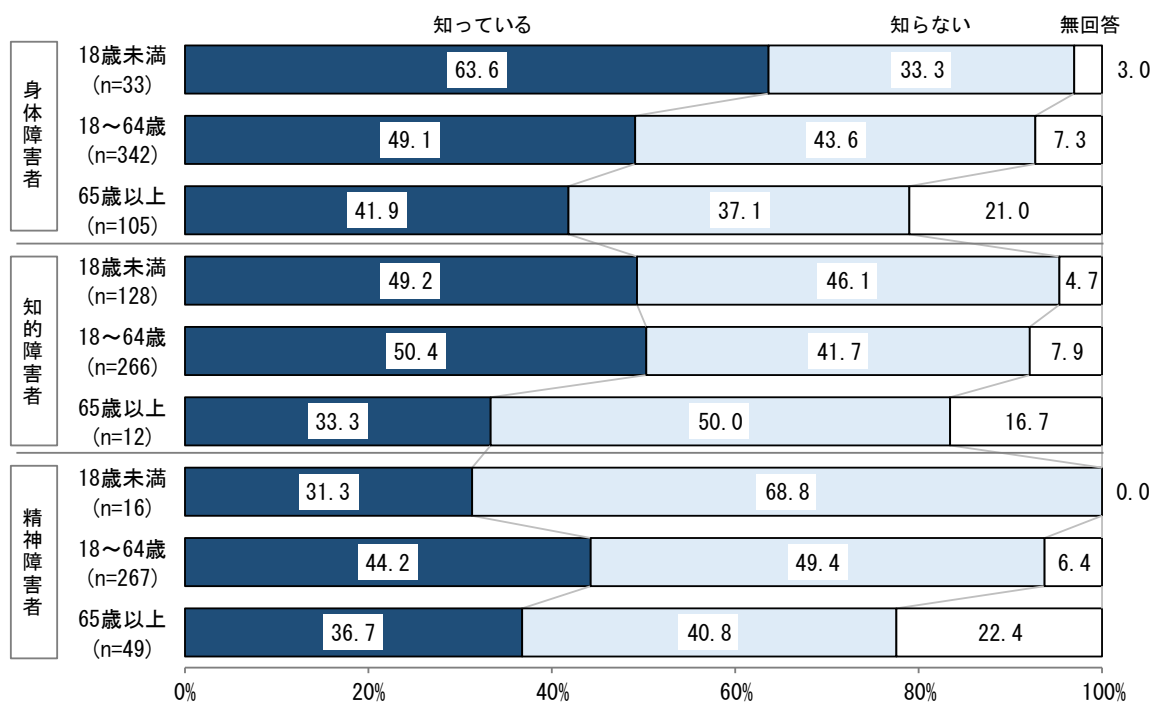
○は1つだけ

成年後見制度の認知状況について、「知っている」が46.6%、「知らない」が45.5%となっています。

障害種別でみると、「知っている」では「身体障害者」が48.5%、「知的障害者」が49.5%、「精神障害者」が42.7%となっています。



障害種別及び年齢別でみると、「知っている」について、「身体障害者」では「18歳未満」が63.6%で最も多く、「知的障害者」では「18～64歳」が50.4%で最も多く、「精神障害者」では「18～64歳」が44.2%で最も多くなっています。



(1) 日常の暮らしの中での経験

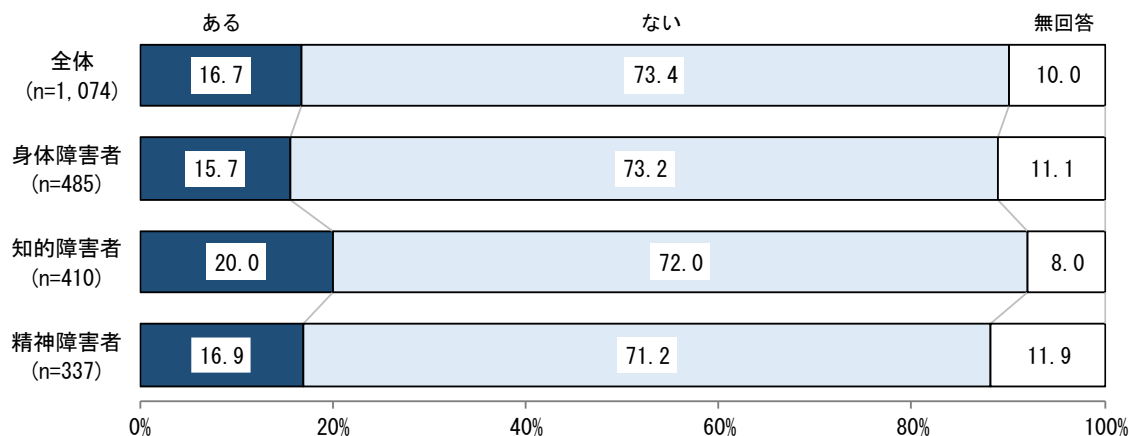
問 52 日常の暮らしの中で、次のような経験をしたことはありますか。

○は1つだけ

① まちを歩いている時に「じゃまだ」と言われたことがある

まちを歩いている時に「じゃまだ」と言われた経験があるかについて、「ある」が16.7%、「ない」が73.4%となっています。

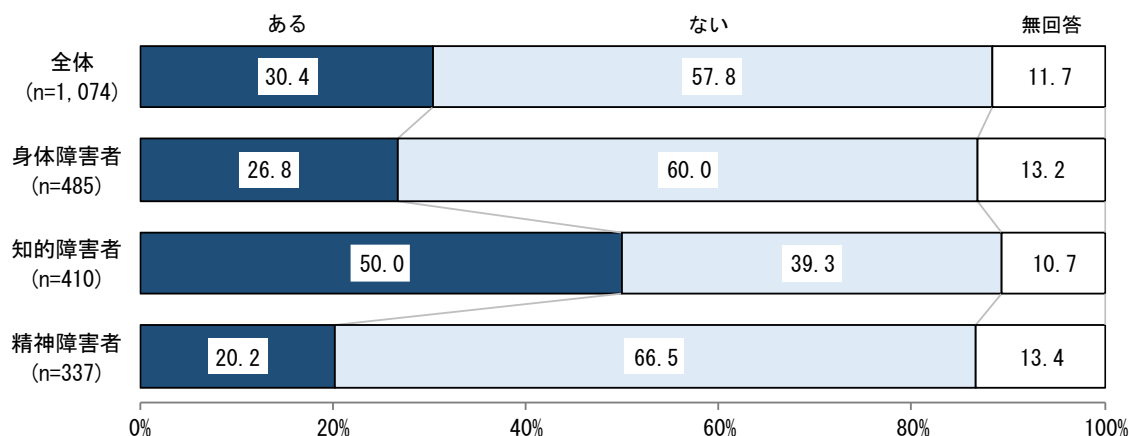
障害種別でみると、「ある」では「身体障害者」が15.7%、「知的障害者」が20.0%、「精神障害者」が16.9%となっています。



② 受付時に本人ではなく、付き添いに話しかけられたことがある

受付時に本人ではなく、付き添いに話しかけられた経験があるかについて、「ある」が30.4%、「ない」が57.8%となっています。

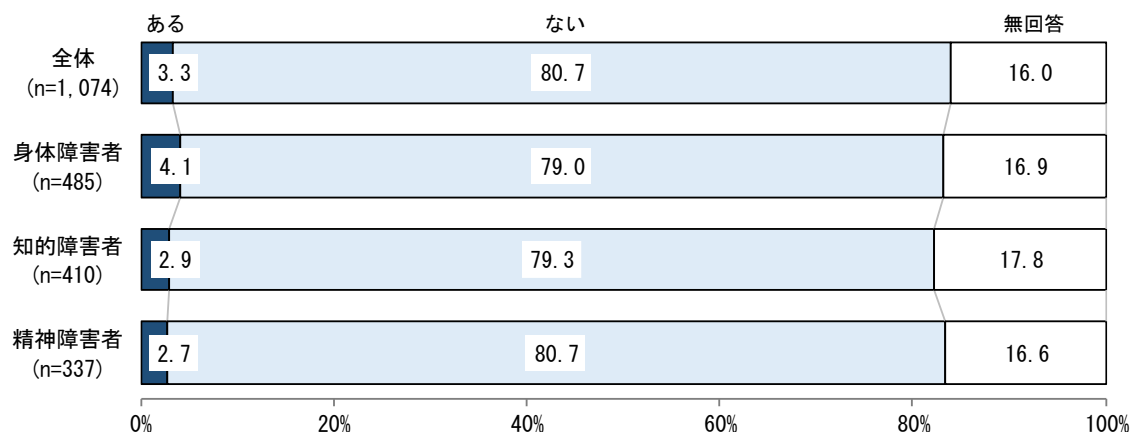
障害種別でみると、「ある」では「身体障害者」が26.8%、「知的障害者」が50.0%、「精神障害者」が20.2%となっています。



③お店で筆談を面倒がられたことがある

お店で筆談を面倒がられた経験があるかについて、「ある」が3.3%、「ない」が80.7%となっています。

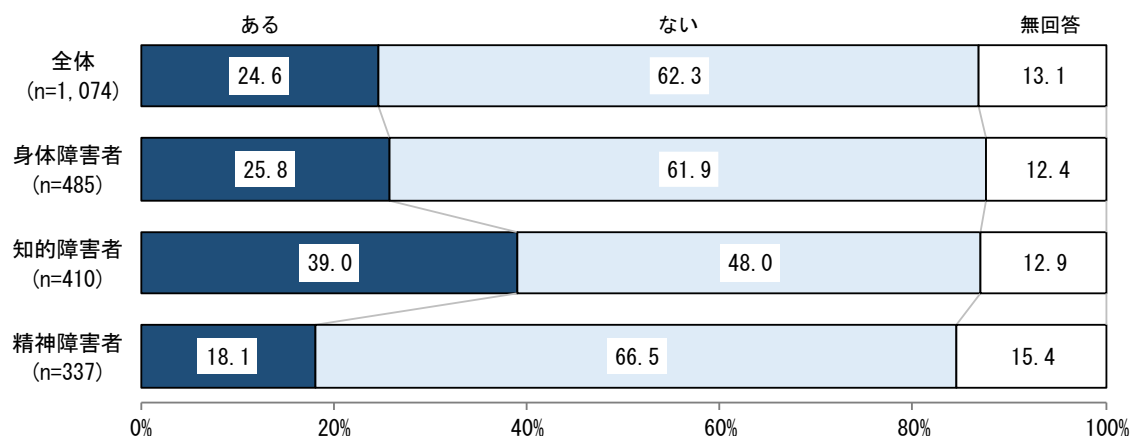
障害種別でみると、「ある」では「身体障害者」が4.1%、「知的障害者」が2.9%、「精神障害者」が2.7%となっています。



④入院時に家族の付き添いを求められたことがある

入院時に家族の付き添いを求められた経験があるかについて、「ある」が24.6%、「ない」が62.3%となっています。

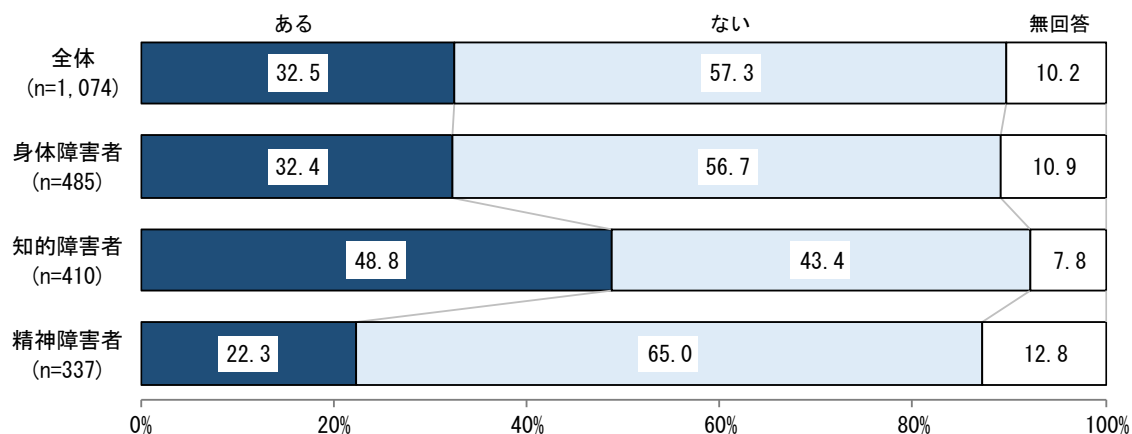
障害種別でみると、「ある」では「身体障害者」が25.8%、「知的障害者」が39.0%、「精神障害者」が18.1%となっています。



⑤まちを歩いている時に、周りからジロジロ見られたことがある

まちを歩いている時に、周りからジロジロ見られた経験があるかについて、「ある」が32.5%、「ない」が57.3%となっています。

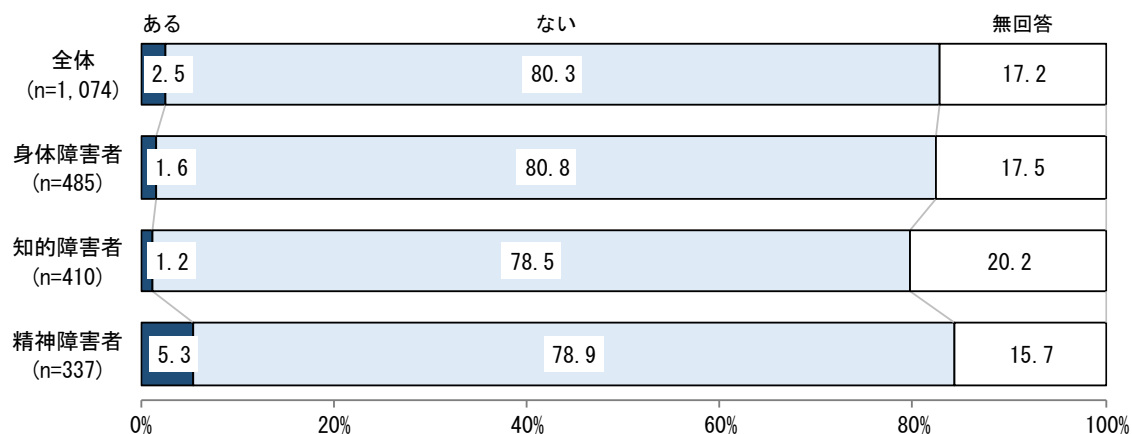
障害種別でみると、「ある」では「身体障害者」が32.4%、「知的障害者」が48.8%、「精神障害者」が22.3%となっています。



⑥家を借りようとした時に、障害を理由に不動産会社から入居を断られたことがある

家を借りようとした時に、障害を理由に不動産会社から入居を断られた経験があるかについて、「ある」が2.5%、「ない」が80.3%となっています。

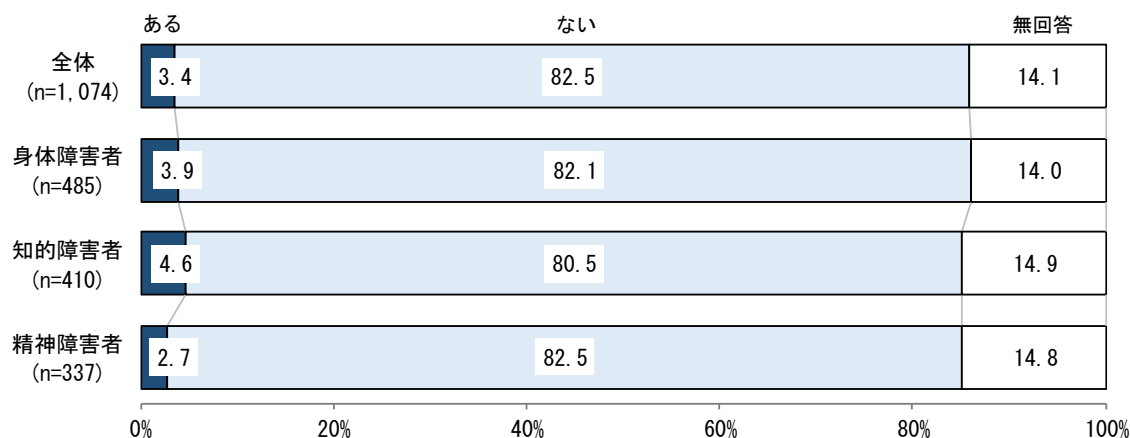
障害種別でみると、「ある」では「身体障害者」が1.6%、「知的障害者」が1.2%、「精神障害者」が5.3%となっています。



⑦障害を理由に入店を断られたことがある

障害を理由に入店を断られた経験があるかについて、「ある」が3.4%、「ない」が82.5%となっています。

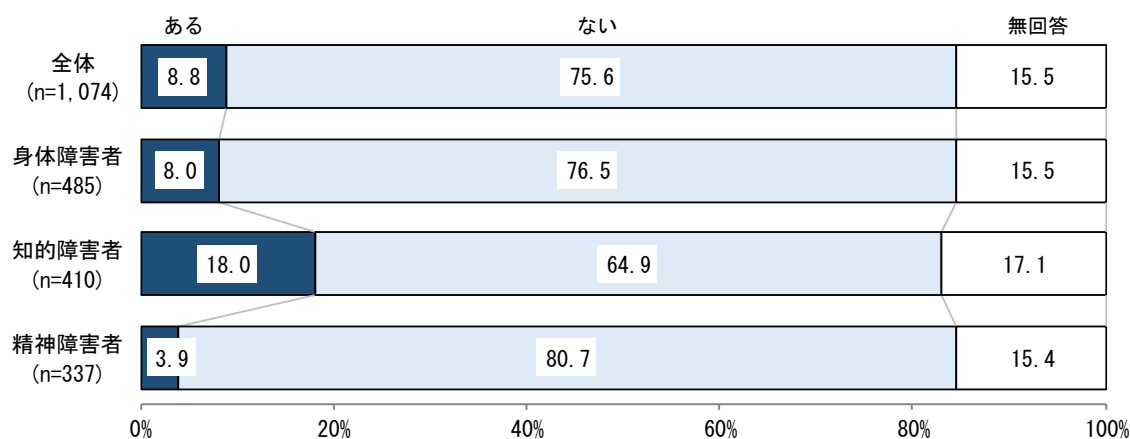
障害種別でみると、「ある」では「身体障害者」が3.9%、「知的障害者」が4.6%、「精神障害者」が2.7%となっています。



⑧地域の行事に参加しようとした時に、障害を理由に付き添いを求められたことがある

地域の行事に参加しようとした時に、障害を理由に付き添いを求められた経験があるかについて、「ある」が8.8%、「ない」が75.6%となっています。

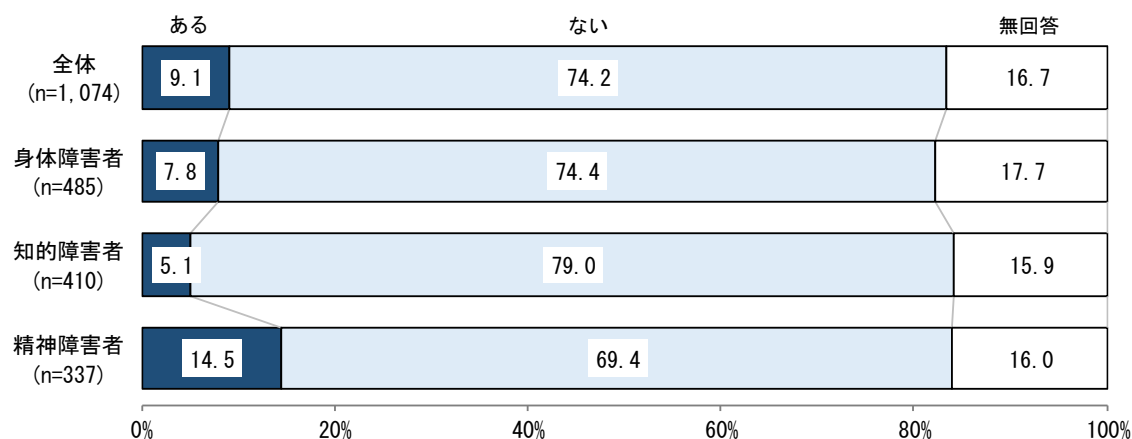
障害種別でみると、「ある」では「身体障害者」が8.0%、「知的障害者」が18.0%、「精神障害者」が3.9%となっています。



⑨障害年金をうけとることによって、周りからうらやましがられたことがある

障害年金をうけとることによって、周りからうらやましがられた経験があるかについて、「ある」が9.1%、「ない」が74.2%となっています。

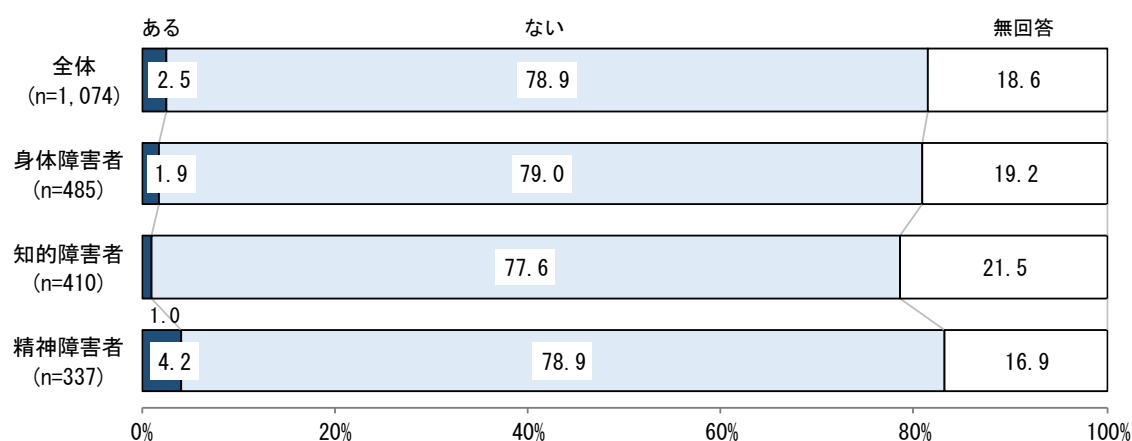
障害種別でみると、「ある」では「身体障害者」が7.8%、「知的障害者」が5.1%、「精神障害者」が14.5%となっています。



⑩障害を理由に信用取引を断られたことがある

障害を理由に信用取引を断られた経験があるかについて、「ある」が2.5%、「ない」が78.9%となっています。

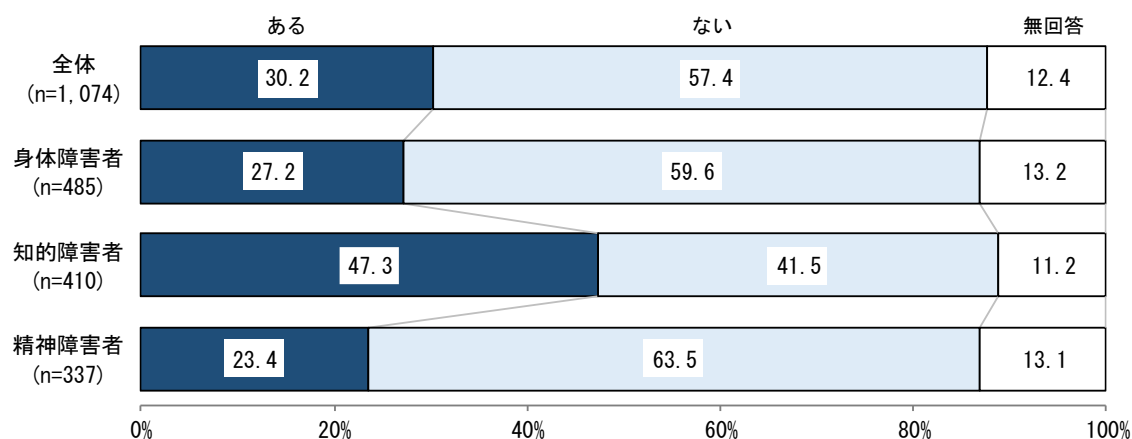
障害種別でみると、「ある」では「身体障害者」が1.9%、「知的障害者」が1.0%、「精神障害者」が4.2%となっています。



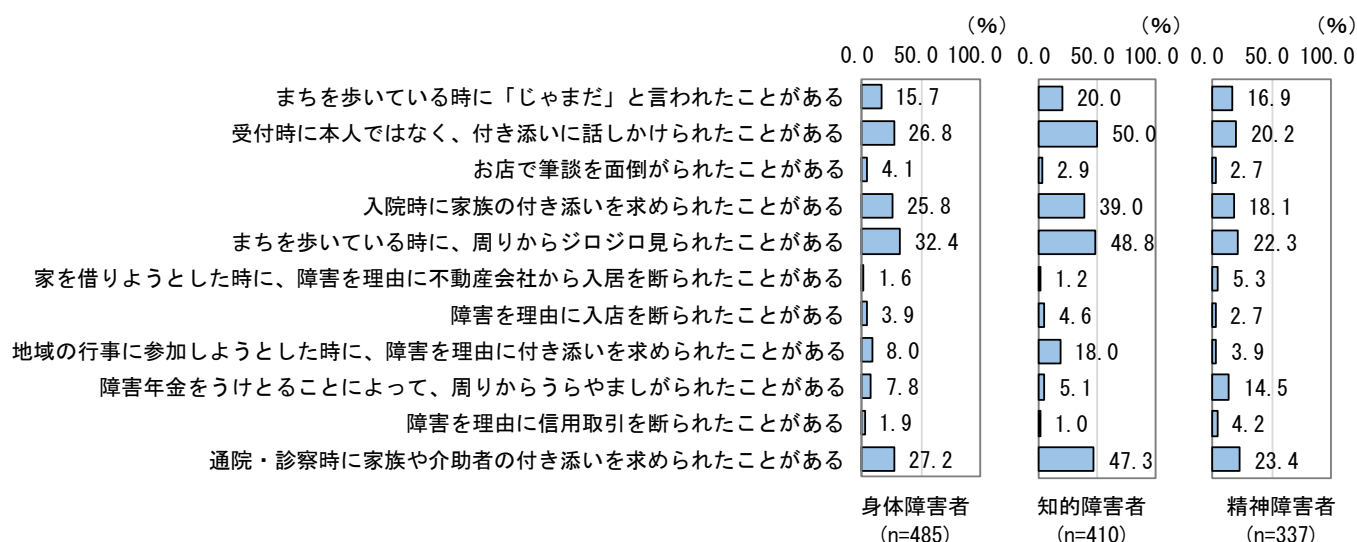
⑪通院・診察時に家族や介助者の付き添いを求められたことがある

通院・診察時に家族や介助者の付き添いを求められた経験があるかについて、「ある」が30.2%、「ない」が57.4%となっています。

障害種別でみると、「ある」では「身体障害者」が27.2%、「知的障害者」が47.3%、「精神障害者」が23.4%となっています。



日常での暮らしの経験について、障害種別でみると、「身体障害者」では「まちを歩いている時に、周りからジロジロ見られたことがある」が32.4%で最も多く、「知的障害者」では「受付時に本人ではなく、付き添いに話しかけられたことがある」が50.0%で最も多く、「精神障害者」では「通院・診察時に家族や介助者の付き添いを求められたことがある」が23.4%で最も多くなっています。



(2) その他に経験したこと

問 52-1	その他に経験したことがありましたら、ご自由にお書きください。	自由記述
--------	--------------------------------	------

意見	件数
障害について理解してもらえず嫌な思いをした、又は、疑われたことがある	34
家族、知らない人等から差別を受けた（罵声・暴力・睨まれる・奇異な目で見られる等）	29
学校でいじめを受けた	9
病院（医者）からの差別を受けた	8
病院以外で付き添いを求められたことがある	7
コミュニケーションがうまくとれず他者（学校・就労先・地域の人）から距離をとられる	6
就労先で差別を受けた（雇用条件・業務内容・解雇等）	5
市役所（職員）からの差別を受けた	5
就労が困難である（障害を理由に採用されない等）	3
学校（教師）からの差別を受けた	3
生命保険等を断られたことがある	2
金銭面で騙されたことがある（おつりをもらえない等）	1
施設（ヘルパー等）からの差別・虐待を受けた	1
その他	40
延べ件数	153